

令和3年度東京国立近代美術館インターンシップ 募集案内

東京国立近代美術館では、このたび令和3年度インターンシップの募集を行います。本インターンシップは、美術館の活動と学芸業務に関心を持つ方に、当館の学芸業務を学ぶ機会を提供することで、具体的、実践的な知識や技術を習得し、次世代を担う人材の育成に貢献することを目的としています。

本インターンシップへの参加を希望する方は、以下の募集内容を確認いただき、関係書類を提出してください。意欲のある方からのご応募をお待ちしております。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、実地研修とオンライン研修を織り交ぜながら行う予定です。

1 募集分野

今回募集するのは以下の5つ(A~D)の分野です(詳細については「インターン募集内容等一覧」をご覧ください)。

A 学芸:コレクション 近現代美術(絵画, 彫刻, 版画, 水彩・素描)

B 学芸:企画展

C 美術館教育

D 図書資料

※工芸館のインターンシップについては、石川県への移転のため、令和3年度は募集を行いません。

2 受入人数

各分野1名~2名

3 受入期間

令和3年4月1日~令和4年3月31日の間で、原則として「インターン募集内容等一覧」に掲げる期間(分野により期間、日数などは異なります)

4 受入条件

- (1)活動状況に応じて交通費(一日につき500円を上限)を支給します。
- (2)オンライン研修に応じた通信費(1回につき100円, 1月あたり500円を上限)を支給します。
- (3)必要な経費(出張費, 滞在費等)は、各自でご負担ください。
- (4)活動中の普通傷害保険及び個人賠償責任保険は美術館の費用で加入します。
- (5)規定の研修時間(80時間以上)を活動可能な者。

※規定の研修を修了した者には、修了証書を交付します。

5 研修時間

原則 10:00~16:45 6時間(休憩45分)

6 選考方法とスケジュール(予定)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| (1)一次審査(書類選考)結果お知らせ | 2月中旬 |
| (2)二次審査(面接)実施 | 2月下旬～3月上旬 ※オンライン面接を実施します。 |
| (3)最終選考結果お知らせ | 3月下旬 |
| (4)オリエンテーション | 4月中旬～下旬 |

7 応募方法等

(1)応募書類

- ① インターンシップ・エントリーシート(別紙1)
(東京国立近代美術館のホームページ <http://www.momat.go.jp/> よりダウンロードしてください)
- ② 小論文(課題等は「インターン募集内容等一覧」をご覧ください)

* 応募書類は返却いたしません。

* 応募書類に記載された個人情報は、本研修制度の選考以外には使用しません。一定の保存期間経過後、責任をもって廃棄いたします。

* インターンシップで学びたいテーマについては「その他」の項目に記載してください。

(2)募集期間

令和2年12月15日(火)～令和3年2月5日(金) ※2月5日(金)の消印有効

※海外から郵送する場合は、EMS等の配達記録が残るサービスを利用し、2月5日(金)までに必着となるよう手続きしてください。

(3)応募書類の提出先等

【宛先】

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1

東京国立近代美術館 運営管理部 総務課 研修担当

(封筒の表に「インターン応募」と朱書きし、必ず簡易書留又は配達証明郵便等でご送付ください。

当館への持参による応募は受け付けません。海外から郵送する場合は EMS をご利用ください。)

【問い合わせ先】

東京国立近代美術館 運営管理部 総務課 研修担当

※お問い合わせは電子メールアドレス: E-mail: kensyu@momat.go.jp 宛にお願い致します。

インターン募集内容等一覧

A 学芸:コレクション 近現代美術(絵画, 彫刻, 版画, 水彩・素描)

内容	所蔵作品近現代美術(絵画, 彫刻, 版画, 水彩・素描)に関連する業務及び関連文献等の収集と整理の補助 所蔵作品展(年に数回展示替)の運営に関する業務の補助
対象者	近現代美術史を専攻する大学院修士課程・博士課程に在学若しくは修了した方、又は同程度の学力を有する方
研修日時	原則として通年 期間・日程・時間は担当者と協議の上、決定
課題小論文 テーマ	「インターンとして学びたいこと及びインターンの経験を生かして将来目指したいこと」 1600字程度(A4縦, 横書き, 2ページまで)で提出

B 学芸:企画展

内容	企画渉外事業の補助 企画展の準備一般, 広報, その他企画展に関する業務の補助及び関係書類の整理
対象者	美術史又は美術を専攻する大学院修士課程・博士課程に在学若しくは修了した方、又は同程度の学力を有する方
研修日時	原則として通年 期間・日程・時間は担当者と協議の上、決定
課題小論文 テーマ	「インターンとして学びたいこと及びインターンの経験を生かして将来目指したいこと」 1600字程度(A4縦, 横書き, 2ページまで)で提出

C 美術館教育

内容	教育普及に係る次に掲げる事業の補助 (1) 子どもを対象とする教育プログラムの企画・実施 (2) 教員を対象とする研修プログラムの企画・実施 (3) 来館者を対象とする教育普及プログラムの企画・実施
対象者	美術史, 美術又は美術教育を専攻する大学又は大学院修士課程・博士課程に在学若しくは修了した方、又は同程度の学力を有する方
研修日時	原則として通年 期間・日程・時間は担当者と協議の上、決定 ※教育プログラム実施の際は, 事前に協議の上, 曜日や日数に変更となる場合がある
課題小論文 テーマ	「インターンとして学びたいこと及びインターンの経験を生かして将来目指したいこと」 1600字程度(A4縦, 横書き, 2ページまで)で提出

D 図書資料

内容	アートライブラリの運営に関する業務研修 (1) 美術資料(図書・雑誌・展覧会カタログ等)の登録方法 (2) 美術文献ガイド、レファレンス共同サービスを活用したレファレンス (3) 展覧会カタログの目次情報等の採録作業 (4) 資料保存に関する取り組み方 ※その他、来館時に閲覧対応や資料整理、アートライブラリの補助業務。
対象者	図書館情報学又はアーカイブズ学を専攻する大学又は大学院修士課程・博士課程に在学若しくは修了した方、又は同程度の学力を有する方 ・美術に関する専門図書館の業務に関心のある方
研修日時	原則として通年 主にオンライン、月1回程度で来館による研修を予定(日・月曜日は除く)
課題小論文 テーマ	「あなたが望ましいと考える美術館の中のライブラリーのイメージ」 1600字程度(A4縦, 横書き, 2ページまで)で提出